

株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月

基準日 定時株主総会 毎年3月31日
期末配当 毎年3月31日
中間配当 毎年9月30日
その他必要がある場合は、あらかじめ公告いたします。

株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関

東京都千代田区丸の内一丁目4番1号

三井住友信託銀行株式会社

同連絡先

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号

TEL 0120-782-031（フリーダイヤル）

<https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

上場証券取引所 東京証券取引所

公告の方法 電子公告により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、東京都において発行する日本経済新聞に掲載する方法により行います。

● 住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出下さい。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出下さい。

● 未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出下さい。

IRカレンダー



日鍛バルブ株式会社

〒257-0031 神奈川県秦野市曽屋518番地

TEL:0463-82-1311 FAX:0463-82-7413

当社ホームページのご案内

<https://www.niv.co.jp/>

日鍛バルブ

検索

当社の企業情報をはじめ製品情報や、株主・投資家向けのIR情報など、様々な会社情報を掲載しております。是非ご覧下さい。



トップページ

IRページ



NITTAN VALVE REPORT

第99期 上半期報告書

2020年4月1日 ▶ 2020年9月30日

INDEX

- 01 トップインタビュー
- 04 連結財務情報
- 05 セグメントの概況
- 07 特集
- 09 会社・株式情報
- 10 グローバル生産拠点

日鍛バルブ株式会社

証券コード：6493

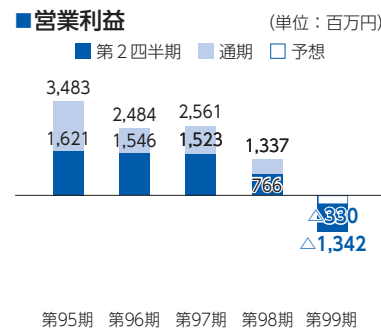
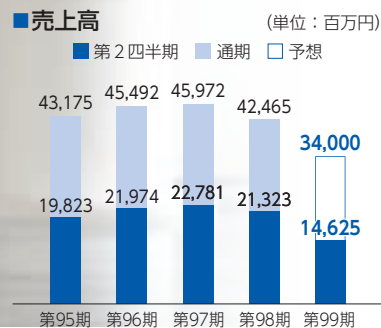
「CHALLENGE・CREATION・SPEED (挑戦・創造・スピード)」をスローガンに掲げ、持続的な企業価値向上を目指します。

代表取締役社長 **金原 利道**

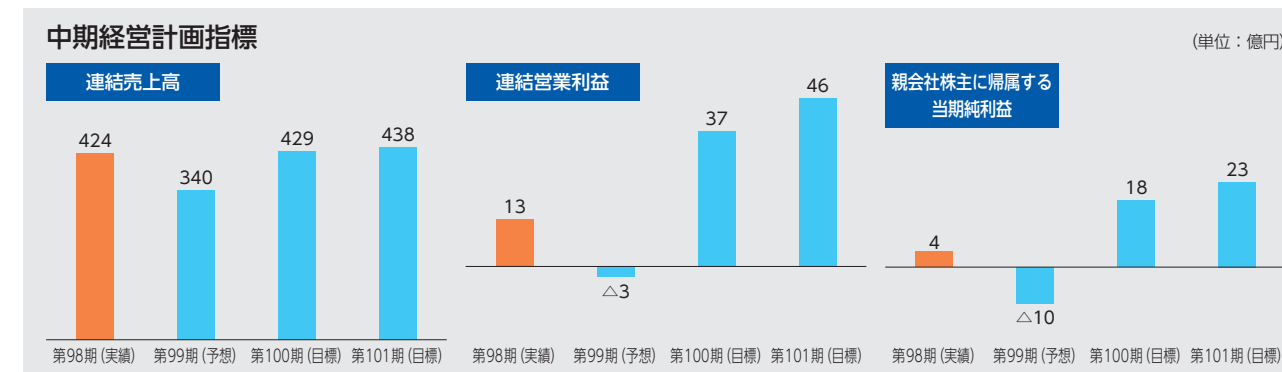
Q 当第2四半期の概況についてお聞かせ下さい。

A 当第2四半期の国内外の売上高は、コロナ禍における操業停止等による低迷と閉塞感により、極めて厳しい低下を余儀なくされました。当然、固定費が重くなり、利益を圧迫して行くことが危惧されたため、過去に例をみないコスト削減に取り組みました。一時帰休の実施や時間外労働のゼロ化はもとより、設備投資の見送りや延期、年間行事の中止、国内外の出張規制、そして、役員や従業員の給料や賞与のカットにも踏み切りました。しかしながら、当第2四半期の業績は、売上高が前年同期比31.4%減の146億25百万円、営業損失が13億42百万円、経常損失が10億64百万円、親会社株主に帰属する四半期純損失は12億94百万円と極めて厳しい結果となりました。一方で、当社が最も大きく依存する自動車産業におきましては、国内外で徐々に回復に転じている状況もみられ、当第3四半期以降は漸増していくことを期待しています。その中で、これまでのガマンが生産活動等に負の反動として働かないように管理と改善を強化しているところです。

連結財務ハイライト

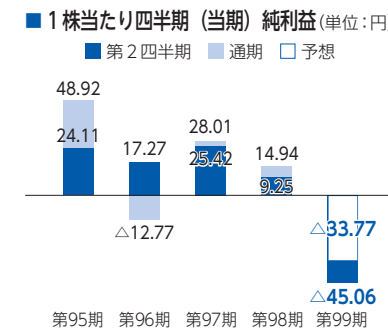
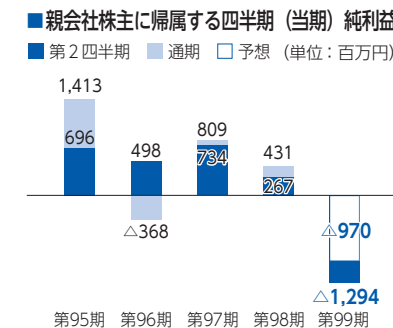
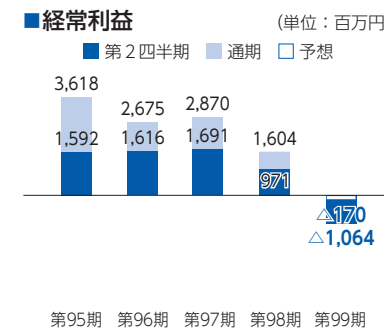


Q 中期経営計画について概要をお聞かせ下さい。



A 新型コロナウイルス感染症の第3波襲来を告げる警鐘が鳴る中で、当社に関わる事業領域の環境も極めて見通しの利かない状況であると言えます。お客様におかれても同様かと思われませんが、当社に提供いただいた情報や計画に基づきまして、節目の第100期から第101期までの中期経営計画の見直しを行いました。コロナ収束の見通しが立たない中で、V字回復の予測を立てておりませんが、連結海外子会社の回復や安定化の傾向が特筆すべき点であると言えます。まず、中国の新旧拠点におきまして、堅調な営業利益を確保して行く計画になっております。また、ASEANの拠点におきましても売上

高が急速に回復しない計画のもとでも安定した営業利益を維持して行く計画です。インドは、最もコロナ禍の悪影響が懸念されるものの、新規製品立上げの計画により、黒字化を実現する予測となっています。欧州に関しては販売拡大により、また、北米に関しては新規製品が売上高を底上げすることで、営業利益の回復を見込んでいます。国内は、主力事業の再編成や原価改善の強化により、黒字回復となる予測を立てました。その結果、第101期の売上高は438億円、営業利益46億円、親会社株主に帰属する当期純利益は23億円という



目標を掲げております。

さらに当社は、この中期経営計画がその先の計画をより骨太にできるように、多くの打ち手を考え実行して行きたいと思いをします。

それは、グループ全体の原価改善の推進だけではなく、新開発製品の量産化やより最適なサプライチェーンを指向した生産拠点と供給ソースの見直し等を含みます。

こうして、しつこいウイルスに負けない元気な日鍛グループを見ていただきたいと思います。

Q 中長期方針についてお聞かせ下さい。

A 当社は、2019年に策定し、2020年から本格的に活動をスタートさせた“NITTANチャレンジ10”の2030年のマイルストーンに向かって、力強く取り組んで行く方針を固めました。この方針で達成させる目標は、売上高1000億円以上、営業利益100億円(10%)以上を掲げています。

取り組みの骨子は大きく二つの柱を立てています。

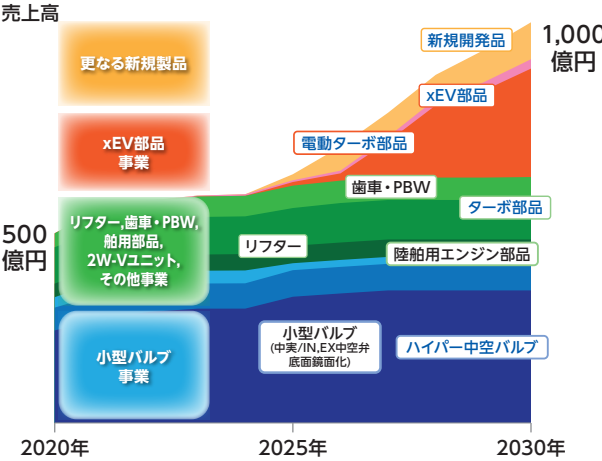
ひとつは、既存事業の飽くなき進化と競争力の強化です。フルマの電動化やEV化の波を捉えながらも、今後も引き続き需要に対応して行くために、既存事業及びその製品のコストパフォーマンスに磨きを掛け、他の追随を許さない競争力でお客様にご満足いただけるように努力を重ねて行きます。その一例としましては、エンジンバルブの中空化拡大、また、その中空バルブに冷却効果を付加したハイパー中空バルブやダントツ燃費を目指すエンジンバルブユニットなどです。

ふたつ目は、新事業または新製品開発と商品化です。既にグローバルでEV開発や商品化が発表されています。SDGsの浸透と拡散が、それを後押ししている感じさえします。当社は、これらのxEV領域の市場と競争にも果敢に挑戦し、長期展望の中で着実に新開発と新商品化を実現して行きます。その一部を紹介しますと、電動ターボ部品や新しいコンセプトの減速機などです。

そして、この取り組みを包み込む大きな変革も考えて行きます。新たな戦略には新たな体制で臨む—その醍醐味を大いに楽しみたいと思います。

“NITTAN チャレンジ10”

売上高	営業利益額	営業利益率
1,000億円	100億円	10%



連結貸借対照表

(単位：百万円)

前期 (2020年3月31日)	当第2四半期 (2020年9月30日)	前期 (2020年3月31日)	当第2四半期 (2020年9月30日)
流動資産 22,265	流動資産 19,668	流動負債 10,481	流動負債 11,386
固定資産 33,926	固定資産 34,004	固定負債 16,224	固定負債 14,955
資産合計 56,192	資産合計 53,673	純資産 29,485	純資産 27,330
負債・純資産合計 56,192	負債・純資産合計 53,673		

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

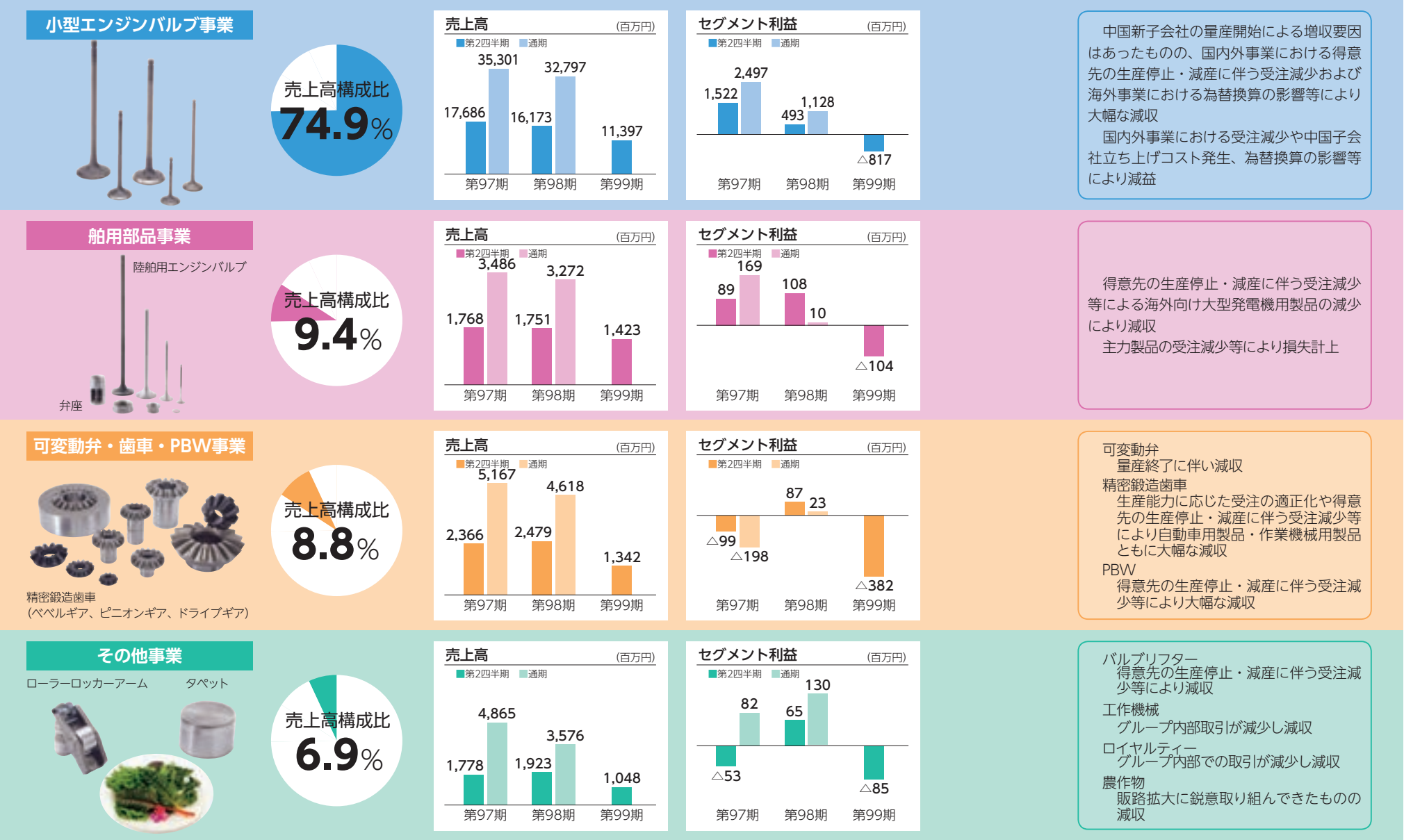
当第 2 四半期累計 (2020年 4月 1日から 2020年 9月 30日まで)	
現金及び 現金同等物の 期首残高 5,140	現金及び 現金同等物に 係る換算差額 △123
営業活動による キャッシュ・ フロー 1,332	投資活動による キャッシュ・ フロー △2,969
財務活動による キャッシュ・ フロー 1,145	
現金及び 現金同等物の 四半期末残高 4,525	
2020年 4月1日現在	2020年 9月30日現在

連結損益計算書

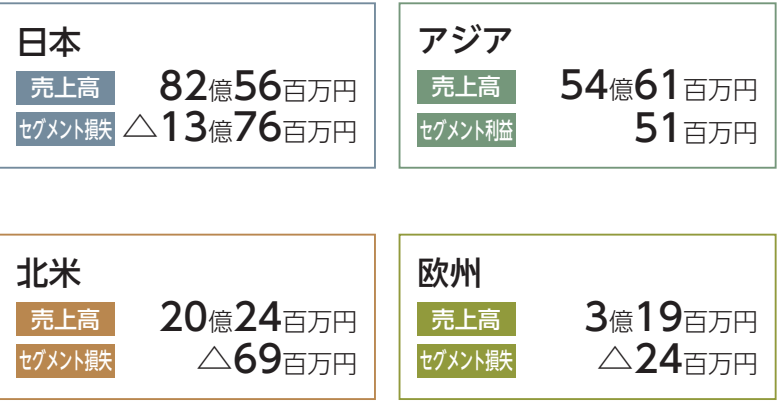
(単位：百万円)

前第2四半期累計 (2019年4月1日から2019年9月30日まで)	当第2四半期累計 (2020年4月1日から2020年9月30日まで)
売上高 21,323	売上高 14,625
営業利益 766	営業損失 △1,342
経常利益 971	経常損失 △1,064
親会社株主に帰属する四半期純利益 267	親会社株主に帰属する四半期純損失 △1,294

事業別 (連結) セグメントの概況



地域別セグメントの概況



ポイント

日本では、得意先の生産停止・減産に伴う受注減少等により、前年同期に比べ大幅な減収となりました。

アジア・北米・欧州では、得意先の生産停止・減産に伴う受注減少および為替換算の影響等により減収となりました。

(注) 1. 各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高または振替高を含んでおります。
2. 記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

KN-Tech Co., Ltd.

商 号 KN-Tech Co., Ltd.
(ケイエヌテック)
所 在 地 大韓民国慶山市
代 表 者 Moo Chul Lee
出資比率 当社：49.0%
金龍機械株式会社：51.0%
設 立 2009年7月

KN-Tech Co., Ltd.は韓国内において陸船用4サイクルディーゼルエンジンバルブの市場を開拓するため、当社と金龍機械株式会社(韓国)との共同出資によって生まれた会社で、韓国大邱近郊、慶尚北道慶山市に所在しています。主に韓国向けとして現代重工業様、STX重工業様にバルブスピンドル及びバルブシートリングを納入しております。また、日本向けとして2018年から主にダイハツディーゼル様の同様製品の生産を開始いたしました。量産の受注を頂けるようになってからは、生産性及び品質の向上に努め、会社のさらなる繁栄を目指し取り組みを進めております。また、2020年にはディーゼルエンジンメーカーの世界最大手であるMAN Diesel & Turbo SE様から、耐磨耗性及び耐食性に優れた仕様のバルブスピンドル及び



シートリングの開発要請を頂き、現在、製品承認に向けて開発を進めております。これまでの開発や改善で培った技術力により国内シェアをさらに拡大出来る競争力を身に付けるため、現在も取り組みを推進しております。2020年に端を発した新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、2021年まで受注の伸び悩みが予想されておりますが、ピンチをチャンスに変えて逆境にも強い筋肉質な会社に鍛え上げていくため、ものづくりの基本から再確認して従業員の意識改革を進めてまいります。会社の規模は小さいですが、強い基盤を持った企業に変貌させるため全従業員が一体となって取り組んでまいります。



海外子会社
インタビュー

朴 眞模(パク ジンモ)氏

■ 会社の雰囲気をお聞かせ下さい。

原理原則を重要視する方針の下、生産性向上と品質改善に関する業務が多く大変なこともありますが、業務改善を進める際、従業員同士が互いに助け合い、尊重しながら一緒になって解決していくところが会社の長所だと思います。このような働き方ができるので家族のような雰囲気を感じることができ、また、難しい目標を達成した時に満足感を得ることができると思います。

■ 業務を行う中でどのようなときにやりがいを感じますか。

私が担当する工程は少し特殊な溶接工程のため、肉眼や測定によって直ちに不良を確認することができない工程となっています。当初は、外観上問題のなかった製品が後工程で不良となる等、私にできるのか不安に思うこともありましたが、同僚の助言と協力を受けながらも作業マニュアルを作成することで製品不良を減少させることができ、本当に多くのやりがいを感じながら仕事をしています。



これからも私に任された仕事に対して最善を尽くすことで会社も良くなり、私自身ももっと大きなやりがいを感じることができると考え、努力を続けていきたいと思っています。

■ 今後の目標をお聞かせ下さい。

担当している業務における不良率低減が現在の目標です。これまでも改善を進めてまいりましたが、顧客目標達成のため、さらなる低減を目指してまいります。また、作業マニュアルをより体系的に整理することによって量産体制を整備することも目標の一つです。今後は、他の工程の業務にも挑戦し、生産性向上と品質改善に努めるとともに、能力多彩な従業員になって会社と一緒に成長して行きたいと考えています。



プロフィール
2019年に入社し、製造部門へ配属。PTA盛金工程を担当しております。

会社概要

商号	日鍛バルブ株式会社
本社所在地	本社工場：神奈川県秦野市曽屋518番地 東京本社：東京都新宿区西新宿8丁目4番2号 野村不動産西新宿ビル2F
設立	1948年（昭和23年）11月10日
資本金	4,530,543千円
従業員人数	連結 2,587名（2020年3月31日現在） 単体 724名（2020年9月30日現在）

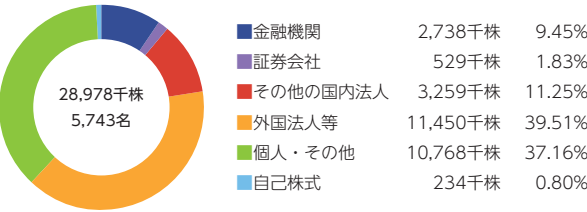
役員一覧（2020年9月30日現在）

代表取締役社長	金原利道
専務取締役執行役員	李太煥
常務取締役執行役員	大野浩
取締役執行役員	井上文雄
取締役執行役員	六浦満夫
取締役	桧村雅人
取締役執行役員	安藤輝明
取締役執行役員	鈴木隆司
取締役執行役員	栗原伸元
取締役（社外）	石垣和男
取締役（社外）	熊平美香
取締役（社外）	木全紀之
取締役（社外）	楊博
監査役（常勤）	菊地浩二
監査役	小関誠也
監査役（社外）	山田章雄
監査役（社外）	工藤光和一
執行役員	高橋幸一
執行役員	菊川春房

株式の状況（2020年9月30日現在）

発行可能株式総数	89,000,000株
発行済株式総数	28,978,860株
株主数	5,743名

株式分布状況（2020年9月30日現在）



大株主 上位10名（2020年9月30日現在）

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
イートンコーポレーション	8,693	30.24
株式会社横浜銀行	1,302	4.53
本田技研工業株式会社	1,233	4.29
PHILLIP SECURITIES CLIENTS (RETAIL)	1,057	3.68
個人株主	842	2.93
株式会社シンニッタン	517	1.80
日鍛バルブ従業員持株会	478	1.66
明治安田生命保険相互会社	448	1.56
BNP PARIBAS SECURITIES SERVICES LUXEMBOURG/JASDEC/ACCT BP2S DUBLIN CLIENTS – AIFM	407	1.42
三井物産スチール株式会社	395	1.37



※連結対象会社

